



取扱説明書

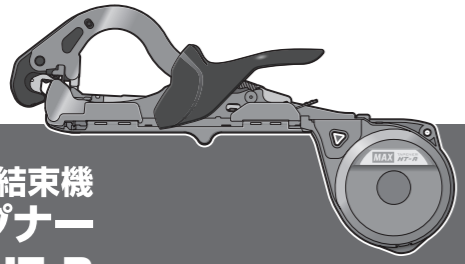
このたびは、マックス園芸用結束機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本機の取扱いにあたって、この取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、使用方法、能力などについて十分ご理解の上、安全に適切にご使用くださるようお願いいたします。

警告

- 使用前に必ず取扱説明書を読む。
- 使用前に正常に作動するか必ず確認する。正常に作動しない場合は絶対に使用しない。
- マガジンユニットの先端付近にはギザ刃及びステーブルの射出口があるため絶対に指を当てない。
- 異常を感じたら絶対に使用しない。
- カラ打ちは絶対にしない。
- ギザ刃は指定のものを必ず使用する。
※HT-A、及びHT-Bシリーズとは非共通

この取扱説明書は常時内容が確認できるよう保管してください。

テーブナーをご使用いただくには
・指定のテーブ（別売）
・指定のステーブル（別売）
が必要です。



マックス園芸用結束機 楽しくテーブナー HT-R

●マックスお客様ご相談ダイヤル 0120-228-358



マックス株式会社

●販売拠点等			
本社	〒103-8502	東京都中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8121
札幌支店	〒060-0041	北海道札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 261-7141
仙台支店	〒984-0002	宮城県仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 236-4121
東京支店	〒103-8502	東京都中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8101
群馬営業所	〒370-0031	群馬県高崎市上大類町412	TEL (027) 353-7075
名古屋支店	〒462-0819	愛知県名古屋市中区平安2-4-87	TEL (052) 918-8619
大阪支店	〒553-0004	大阪府大阪市福島区玉川11-3-18	TEL (06) 6444-2031
広島支店	〒733-0035	広島県広島市西区南観音7-11-24	TEL (082) 291-6331
福岡支店	〒812-0006	福岡県福岡市博多区上牟田1丁目5-1	TEL (092) 411-5416
四国マックス㈱	〒761-8056	香川県高松市上天神町761-3	TEL (087) 866-5599

●マックスエンジニアリングサービス㈱			
札幌サービスステーション	〒060-0041	北海道札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 231-6487
仙台サービスステーション	〒984-0002	宮城県仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 237-0778
高崎サービスステーション	〒370-0031	群馬県高崎市上大類町412	TEL (027) 350-7820
埼玉サービスステーション	〒331-0823	埼玉県さいたま市北区日進町3-421	TEL (048) 667-6448
名古屋サービスステーション	〒462-0819	愛知県名古屋市中区平安2-4-87	TEL (052) 918-8624
大阪サービスステーション	〒553-0004	大阪府大阪市福島区玉川11-3-18	TEL (06) 6446-0815
広島サービスステーション	〒733-0035	広島県広島市西区南観音7-11-24	TEL (082) 291-5670
福岡サービスステーション	〒812-0006	福岡県福岡市博多区上牟田1丁目5-1	TEL (092) 451-6430

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

●修理・部品のご注文等、アフターサービスにつきましては、お買い求めの販売店、またはマックスエンジニアリングサービス㈱までご相談ください。

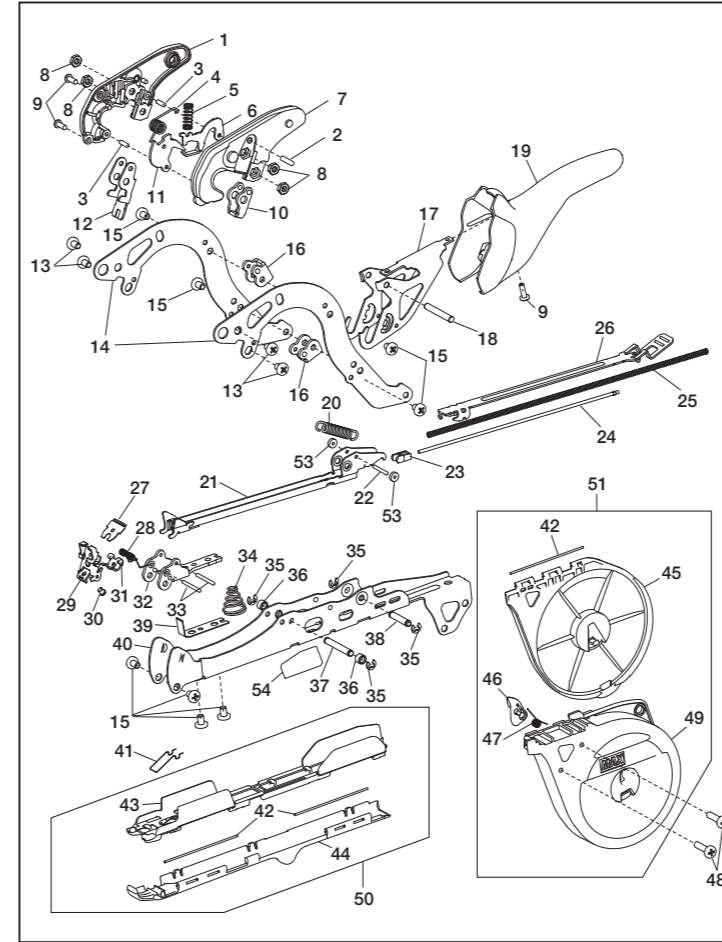


HT11643
1600805-00/00

便利メモ

お名前	商品名	HT-R			
お買い上げ日	年	月	日	製造番号	
販売店名					

各部の名称



No	部品コード	部品名	No	部品コード	部品名
1	HT11628	Bケース	28	KK34099	ネジリコイルバネ4099
2	FF31714	ヘイコウピン1714	29	HT70058	テーブガイドユニット
3	FF31712	ヘイコウピン1712	30	FF41740	ダンツケピン1740
4	KK33402	ネジリコイルバネ3402	31	HT11596	テーブガイドサポート
5	KK29130	アッシュコバネ9130	32	HT11593	テーブガイドベース
6	HT11623	ロックプレート	33	FF31711	ヘイコウピン1711
7	HT11627	Aケース	34	KK83018	エンスイコイルバネ3018
8	CC43501	ロックナット3シユM4	35	JJ10404	Etメワ3.2(スティック)
9	AA05719	タップタイト(P)3×8(+ナベ)	36	HT11615	ローラ
10	HT11632	クリンチャ	37	FF31643	ヘイコウピン1643
11	HT11622	テーブキャッチ	38	FF31644	ヘイコウピン1644
12	HT11630	テーブプレート	39	HT11592	ドライバ
13	AA25537	+バインドコネジ4×6	40	HT11591	Aハンドル
14	HT11618	クリンチャアーム	41	HT11603	テーブスプリング
15	AA05716	Sタイト4×6(+バインド)	42	HT11607	ヒンジシャフト
16	HT11619	アームサポート	43	HT11601	テーブホルダベース
17	HT11637	Bハンドル	44	HT11602	テーブホルダカバー
18	FF31713	ヘイコウピン1713	45	HT11605	ボビンカバー
19	HT11638	グリップ	46	HT11606	ブレーキレバー
20	KK13390	ヒツパリバネ3390	47	KK33403	ネジリコイルバネ3403
21	HT70061	マガジンユニット	48	AA05715	タップタイト(P)4×16(+バインド)
22	FF31716	ヘイコウピン1716	49	HT11604	ボビンケース
23	HT11611	ブッシュ	50	HT70064	テーブホルダASSY
24	HT11610	スプリングガイドロッド	51	HT70065	ボビンケースASSY
25	KK29131	アッシュコバネ9131	53	EE39609	トクゴムサガネ1.8×6×2
26	HT11609	ステーブルカバー	54	HT11661	チュウユラベル
27	HT11597	ギザバ			

安全作業のために

本機は、果樹などの棚誘引結束、野菜などの支柱誘引結束、ネット誘引結束を行うことを目的とした機械です。指定以外の用途、使用方法は重大な事故につながる恐れがあります。この取扱説明書の記載事項を厳守してください。作業関係者以外、特に子供は作業場所に近づけないでください。また、本機に触らせないでください。

表示の意味について

ご使用上の注意事項は、**警告**、**注意** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

絵表示について

禁止 この記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な禁止内容です。

安全作業のために

作業前

警告

テーブ・ステーブルは、指定のものを必ず使用する。

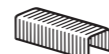
ギザ刃は指定のものを必ず使用する。
※HT-A、及びHT-Bシリーズとは非共通

ギザ刃は必ずHT-Rヨウギザ刃を使用してください。指定以外のギザ刃の使用は、刃先の破損、及び機械故障の原因となります。

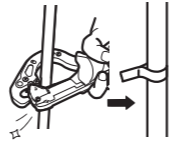
使用前に必ず正常に作動するか確認する。
正常に作動しない場合は絶対に使用しない。

使用前に支柱など棒状のもので、本機が正常に作動するか確認してください。正常に作動しなかったり、結束できない場合は、お買い求めの販売店またはマックスエンジニアリングサービス㈱に修理に出してください。

(テーブを入れる時) マガジンユニットの先端付近には、ギザ刃及びステーブルの射出口があるため、絶対に指を当てない。



HT-Rヨウギザ刃



作業中

警告

2度打ち(ステーブルがクリンチャやマガジンに残っているうちに、次のステーブルを打つこと)を絶対にしない。

ステーブルづまりなど、本機の故障の原因となりますので避けてください。



安全作業のために

警告

空打ちを絶対にしない。

ステーブルづまりなど、本機の故障の原因となりますので避けてください。

棚の番線・支柱に本機を絶対に掛けない。

一時的に使用を中断するときに(及び作業終了後)本機を棚の番線や支柱等に掛けたまま放置しないでください。落下による事故や落下による本機の故障の原因となります。

ギザ刃付近に枝を挟まない。

ギザ刃、周辺部品の破損の原因となります。



作業後

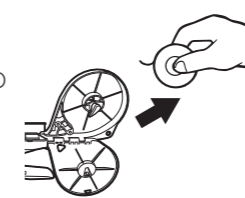
警告

使用後は、テーブ・ステーブルを機械から必ず抜き取り保管する。

テーブを取り出す際は、必ずAハンドルユニットのテーブ通り道のフタを開けてください。

機械・テーブ・ステーブルは、使用後に冷暗所に保管する。

直射日光のあたる場所(例:ビニールハウス内など)に長時間放置すると、プラスチック部品が劣化したり、テーブが貼り付いたりして、本機の故障や作動不良の原因となります。



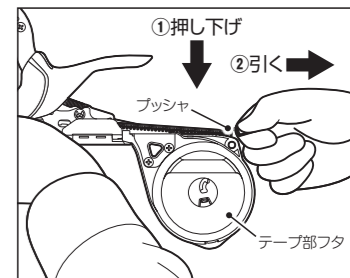
仕様

商品名	マックス園芸用結束機 楽しくテーブナー
商品記号	HT-R
寸法	148 (H) × 353 (L) × 35 (W) mm
質量	420g
結束範囲	最大45mmφ
ステーブル装填数	604C-L/200本×1連 604E-L/172本×1連

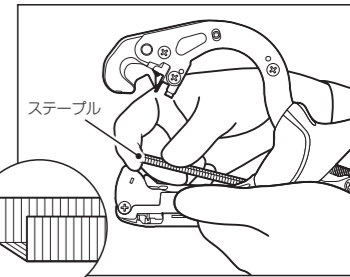
使用方法

ステーブルの入れ方

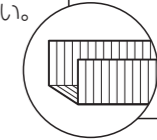
① テーブ部のフタを下に向けた状態で機械を片手で保持し、もう片方の手の指でブッシュのツマミを押し下げ、そのまま後方のテーブ部フタ側にブッシュを引き出します。



② 機械を片手で保持したまま、ステーブルをつまみ、ステーブルの足を上向きにした状態でマガジンの中に入れます。その際、ローラを保持している支柱の下にステーブルをくぐらせるように入れてください。



③ ブッシュを押し戻します。



テープの入れ方

〈使用テープ〉

テープは常温で保管し、直射日光の当たる場所や湿気のある場所は避けてください。

テープ種類	製品記号	色	寸法(厚さ)×(幅)×(長さ)
光分解テープ	TAPE 100-R	クリーム	0.1mm×11mm×38m
	TAPE 200-R	ペイルグリーン	0.2mm×11mm×19m
	TAPE 200-L	ピンク	0.2mm×11mm×19m
	TAPE 250-L	オレンジ	0.25mm×11mm×16m
テープナー用テープ	TAPE-10	白	0.1mm×11mm×38m
	TAPE-15	青	0.15mm×11mm×26m
	TAPE-25	赤	0.25mm×11mm×16m

以下の表に従い、使用環境温度に合ったテープをお使いください。

○：使用できます
△：使用できないことがあります
×：使用できません

テープ種類	0℃	15℃	30℃	35℃	40℃
TAPE 100-R, TAPE-25	×	×	△ ← ○	○	×
TAPE 200-R, TAPE 200-L, TAPE 250-L, TAPE-10, TAPE-15	×	← ○	○	○	×

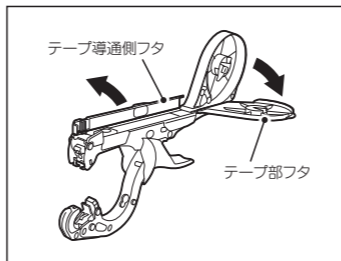
注意

●テープの厚さが薄い商品 (TAPE-10,100-R) を低温で使用すると、テープ自体が硬くなり引き出せないことがありますので、低温環境下でご使用の場合は厚いテープ (TAPE-15,200-R等) をご使用ください。

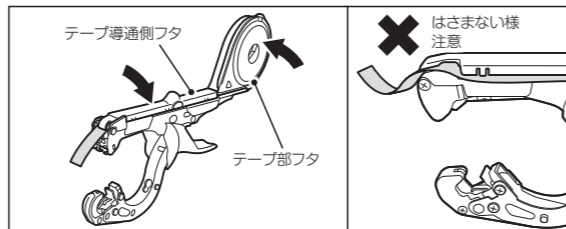
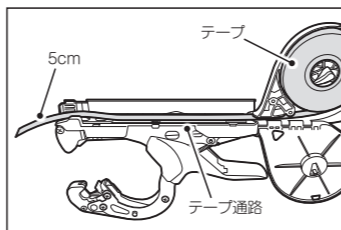
① Aハンドルユニットのテープ部フタ、及びテープ導通側フタを開けます。

注意

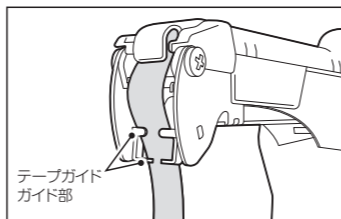
●Aハンドルユニットのテープ導通側のフタを開ける時は、必ずツマミを持って開けてください。また、テープナーを保持する方の手はマガジンユニットの先端付近には手を触れないようにしてください。



② テープを入れ、テープ通路にテープを引き回し、テープ導通側の先端から5cm程度テープを引き出した状態で、両方のフタをしっかりと閉めます。テープ導通側のフタを閉める時は、テープをはさまないように注意してください。

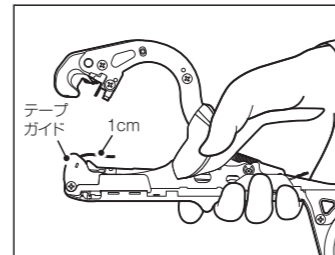


③ テープガイドの2ヶ所のガイド部にテープを通してください。

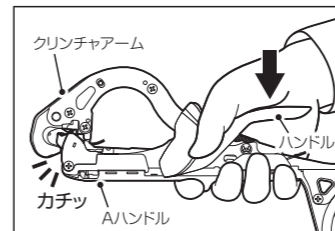


テープのつかみ方

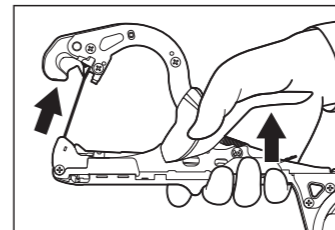
① テープの先端がテープガイドの先端から1cm程度出ているかを確認してください。不足している場合は指で引張り出してください。



② ハンドルを握り込んでください。"カチッ"と音がします。

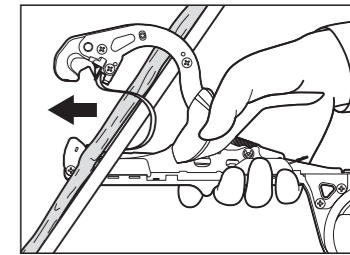


③ ハンドルを戻すと、テープが引き出されます。引き出されない場合はテープが1cm程度出ているか確認してください。"カチッ"と音がするまで握り込んでください。



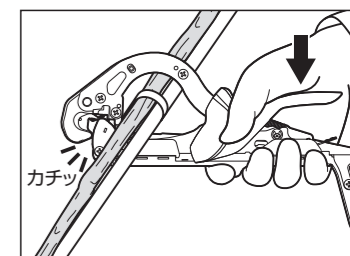
結束の仕方

① 結束したいものに、張ってあるテープを押し付け、クリンチャアームの内側に結束したいものが来るようにしてください。

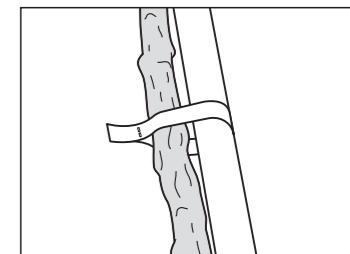


② ハンドルを最後まで握り込んでください。"カチッ"と音がしてテープが切断されます。

※テープが切断されなくなったらギザ刃の寿命です。ギザ刃を新しいものに交換してください。



③ ハンドルを戻すと、結束完了です。



ギザ刃の交換

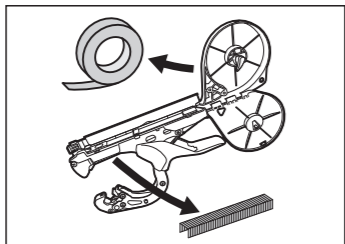
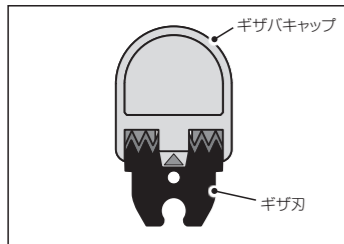
警告

※HT-Rと従来品HT-Aシリーズ、HT-Bシリーズ用のギザ刃、交換方法は異なりますのでご注意ください。

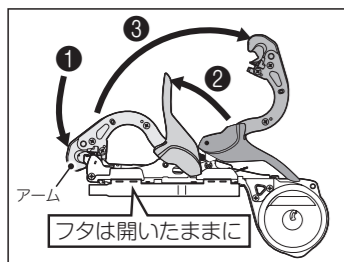
- ギザ刃を交換する時は、ステーブル射出口、及びテープガイドの内側には、絶対に指を当てない。
- ギザ刃の抜き取り、挿入はペンチ又はヤットコを必ず使用する。
- ギザ刃を交換する時は、必ず手袋をはめて作業する。
- ギザバを交換する前に、必ずステーブルを抜き取る。

1 準備

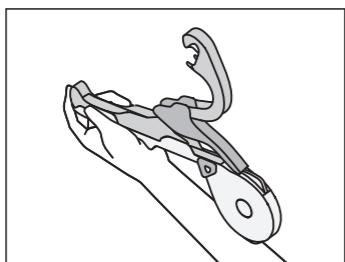
- ギザバキャップはギザ刃から外さないでください。
- テープ、ステーブルを外します。



- アームを開けます。



- 本体を片手で下図のように持ちます。

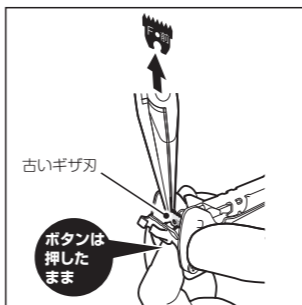
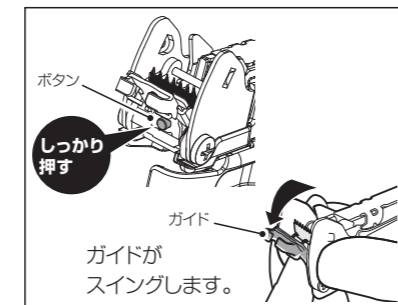


2 ギザ刃の交換

警告

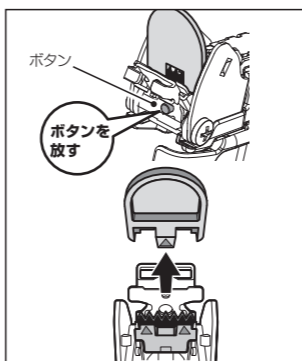
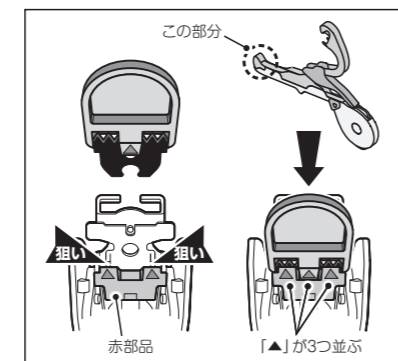
●指をギザ刃に近づけない。ギザ刃で指を傷つけるおそれがあります。

- ボタンをしっかりと押し込みます。
- 古いギザ刃はボタンを押したままペンチで引き抜きます。



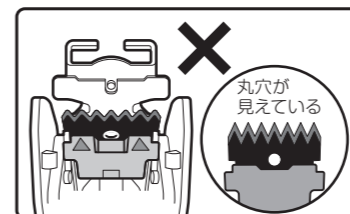
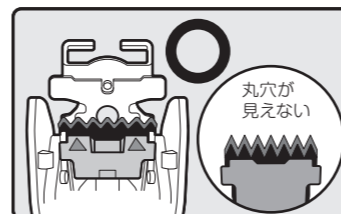
●ボタンを押したまま、ギザバキャップを赤部品の後(図の狙い位置)に「▲」が3つ並ぶように押し込みます。

●ボタンを放してギザバキャップを引き抜きます。



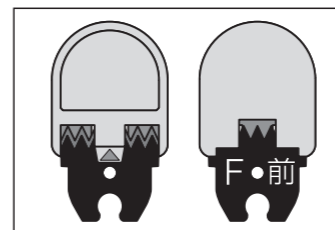
3 ギザ刃位置の確認

- ギザ刃の丸穴が見えなければOKです。



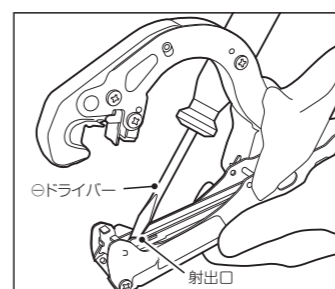
※交換に失敗した場合

ギザ刃をギザバキャップに、右図のように「▲」マークと「F前」の刻印が裏表になるようセットし、再度やり直してください。



針(ステーブル) づまりの直し方

針がつまったらプッシャを開け、θドライバーなどを使って、射出口から詰まった針を取り除いてください。



使用後

注意

- 使用後は、テープ、ステーブルを機械から必ず抜き取り、保管する。
- 摺動部には必ず注油する。
- 使用後は、直射日光のあたる場所、高温・多湿な場所(例:ビニールハウス内など)を避け、冷暗所に保管する。

本機の性能を維持するために、作業終了後は摺動部に注油してください。

